

# 公園に健康遊具の設置は

公明党 大瀧 金三



町長 **A** 大きな公園や広場に設置



▲野添であい公園の健康遊具

**問** 子ども向け遊具だけでなく、高齢者が集える身近な公園に健康遊具の設置は。

**答** 健康遊具は、野添であい公園や石ヶ池公園、うみえーる広場、水田川右岸の遊歩道、あえのはま広場に設置している。身近な公園の樹木管理や防犯対策は。

**問** 公園の清掃や草刈りなどは、地元自治会に管理委託している。夜間の照度を確保するため、順次LED照明に交換している。

**問** 子ども向け遊具だけでなく、高齢者が集える身近な公園に健康遊具の設置は。

**答** 健康遊具は、野添であい公園や石ヶ池公園、うみえーる広場、水田川右岸の遊歩道、あえのはま広場に設置している。身近な公園の樹木管理や防犯対策は。

**問** 公園の清掃や草刈りなどは、地元自治会に管理委託している。夜間の照度を確保するため、順次LED照明に交換している。

## 学校給食の無償化は

教育長

無償化は考えていない

**問** 学校給食の無償化の方向性については。

**答** 町として所得の低い方々への支援として、就学援助制度があり、給食費の全額を支援している。一律の無償化は考えていない。

## 食品ロス削減の取組みは

山口

今後も減量化に取り組み

**問** 食品ロスが深刻な社会問題になっている。生ごみ削減の面からも事業者、飲食店、住民に対する意識啓発や周知は。

**答** 本町における状況は燃えるごみの量8453トンの内、食品ロスは約1700トンと推測される。食品ロスに関して具体的な目標数値は定めていないが、今後ホームページや広報を活用し、無駄な食品は買わない、食材の使い切りなどの啓発に努めていく。

# 正規の学校司書配置を

日本共産党 松岡 光子



教育長 **A** 学校が必要となれば



▲学校司書配置で本大好きっ子いっぱい

**問** 「専任・専門・正規の学校司書の配置を求める請願書」が、平成28年12月議会で採択された。請願採択を受けての検討はしたのか。

**答** 現状は図書委員会、図書館ボランティア、町立図書館で協力・連携を深めている。学校司書の配置で読書環境が豊かになると思いつき、請願採択も尊重したいが、学校現場では早急な配置を求めていると認識している。

**問** 学校司書が常時必要な理由は、調べものや探

## 健康調査の継続を

山口

現在は考えていない

**問** 将来的に学校が必要との要望があれば考えるが、今は急務と考えていない。

**答** 将来的に学校が必要との要望があれば考えるが、今は急務と考えていない。

**問** 5年にわたる追跡調査の結果、大気汚染物質濃度とぜんそくやアレルギー症状との明らかな関連はないとされている。高齢者も同じと考える。

**問** 浮遊粒子状物質濃度測定結果は、全国的にも播磨町は高い。健康上問題はないか。

**答** おおむね環境基準を達成しており問題はない。

# 待機児童の解消を

政風会 岡田 千賀子



町長 **A** 実現に向け推進する



▲どの子どもまちの宝もの

**問** 平成29年度4月1日時点の保育申し込み状況は入園決定が、681人。国基準の待機児童13人、保留34人である。

**答** 4月中旬、町ホームページに「子育て支援事業計画の見直しを図るとともに緊急に保育施設整備事業者の募集をします」と掲載された。

**問** 「開所を平成30年4月1日」「定員75名」とされた根拠は。

**答** 平成30年度に待機児童を出さないため、現状の保育需要数と見込み数との、かい離について検討し、見直した結果である。

**問** 早期の待機児童解消を図ることを決定した。

**答** 公正公平を期するため公募した。1事業者の応募があったが、その後「辞退届」が提出された。

**問** 再募集の考えは。

**答** 待機児童解消の実現に向け推進していく。

**問** 新たなアンケート調査を行い、保育ニーズを把握し、子育て支援計画を見直すべきでは。

**答** アンケートもひとつの目安であるが、正確なニーズの把握は難しい。

**問** 入所出来なかった方へのアフターフォローは。

**答** 保育を必要とされる優先度の高い人から順に、認可外保育所・一時預かり等の案内をしている。

**問** 保育所を含め福祉関連施設整備において、市街地調整区域や町有地活用を検討するべきでは。

**答** 事業者が用地を確保して、応募いただく方針である。

# 公式戦可能なグラウンドゴルフ場を

日本共産党 田中 久子



教育長 **A** 専用のグラウンドは考えていない



▲スポーツを楽しむ！

**問** 町内で公共スポーツ施設の充実を希望する人は何%なのか。

**答** 25年度の調査では約56%の方が要望している。

**問** 今後、充実させたいスポーツ施設は。

**答** 現在の施設の適正な維持管理に努める。昨年は町民プールの跡地に「うみえーる広場」を整備した。

**問** 公式戦可能なグラウンドゴルフ場を求める声があるが町の考えは。

**答** 標準コースの距離がとれる望海公園などがあり、整備は考えていない。

## 国保の広域化を問う

山口

税率改定案は2月に

**問** 2018年から都道府県が国保の保険者となり、市町村の国保行政を統括・監督する。1月末に国に報告された「納付金・標準保険料」の試算結果の公表を。

**答** 厚労省が検討中であり、決定されていない段階での試算結果であるため公表は差し控える。

**問** 滞納者への対応として、住民への相談窓口の設置の考えは。

**答** 窓口では職員が丁寧な対応に努めているので、設置は考えていない。

**問** 国保基金の残高と今後の運用は。

**答** 残高は平成28年度末で約3億4千万円で、財源調整のため取り崩し特別会計に繰り入れている。

**問** 基金を取り崩し保険税の引き下げを。

**答** 引き下げは考えていない。